文章記載について

目次

組版・編集の型

文章入力

## 組版・編集の型

このファイルはＢ６サイズの小説等を想定して設定しています。

**ワードがある程度使える前提のテンプレートです。**

**ワードの使い方については、ここでは割愛します。**

Ｂ６判　横１２８㎜　縦１８２㎜　です。

ページの左右（ノド・ソデ）部分は20㎜　ページの上下（天地）部分は25㎜開けています。

これは製本した際の、綴じる分のノリシロ及び巻き込み箇所に文字がかからないようにするためです。

同様にソデ部分は持ち手に文字がかからないように設定されています。

**表紙について**

表紙は別に作ります。**本文のページ数と印刷する紙の種類**が確定しないことには、**背表紙の幅**が決まらないため、仮にしか作成できません。**表紙は最後に作る**ということを憶えておいてください

**構成について**

このテンプレートは扉と目次のページを一般的な構成として採用していますが、構成は制作者の意図によるのでこの限りではありません。

データは最終的にＰＤＦにします。

尚、**本は偶数ページ**であることが前提です。

奇数で制作しても本として綴じる上では必ず偶数枚となります。構造上の仕様なので、偶数になるようにしましょう。

## 文章入力

　①文章のはじまりは、一文字あけて書き始めます。

**例文：文章はじめ**

メロスは激怒した。必ず、かのの王を除かなければならぬと決意した。メロスには政治がわからぬ。メロスは、村の牧人である。

②役物と呼ばれる「や（ではじまる場合は、半角下げて表示します。

**例文：役物はじまり**

「王様は、人を殺します。」

③疑問符「？」感嘆符「！」の後に文章が続く場合は空白１文字あけます。

**例文：疑問符「？」感嘆符「！」**

「ああ、めたまえ、荒れ狂う流れを！　時は刻々に過ぎて行きます。

　④文章ではなく、閉じカッコなどの役物が続く場合は空白を取らずに表記します。

**例文：疑問符のあとに役物**

「おまえがか？」

⑤ダーシ　――　三点リーダー　……　といった行間の雰囲気を表す記号は２文字分続けて表記致します。

**例文：ダーシ**

命乞いなど決してしない。ただ、――」

**ダーシ補足**　隙間なく表記するにあたり文字サイズ２００％にし１本分を２文字表記することで対応できます。

**例文：２倍ダーシ**

命乞いなど決してしない。ただ、―」

⑥ルビの設定１　一文字ごとに設定するモノルビ

例：「うれしいか。な衣裳も買って来た。

⑦ルビの設定２　単語に全体にあわせて設定するグループルビ

例：「うれしいか。な衣裳も買って来た。

奥付と呼ばれる書籍の情報を最終ページに記載します。個人刊行物に於いてはなくても構いませんが、なるべく記載することが望ましいです。

奥付タイトル

サブタイトル

発行日　令和元年○月○日

著　者　○○○○

発行者　○○○○

発行元　一般社団日本電子書籍技術普及協会

大阪市北区梅田１－11－４－1000

© xxxxxxxxxx

●本作品の全部または一部を無断で転載、複製、改竄、改変、翻訳、インターネット上に掲載すること、および本データを許可なく第三者に譲渡することを禁じます。